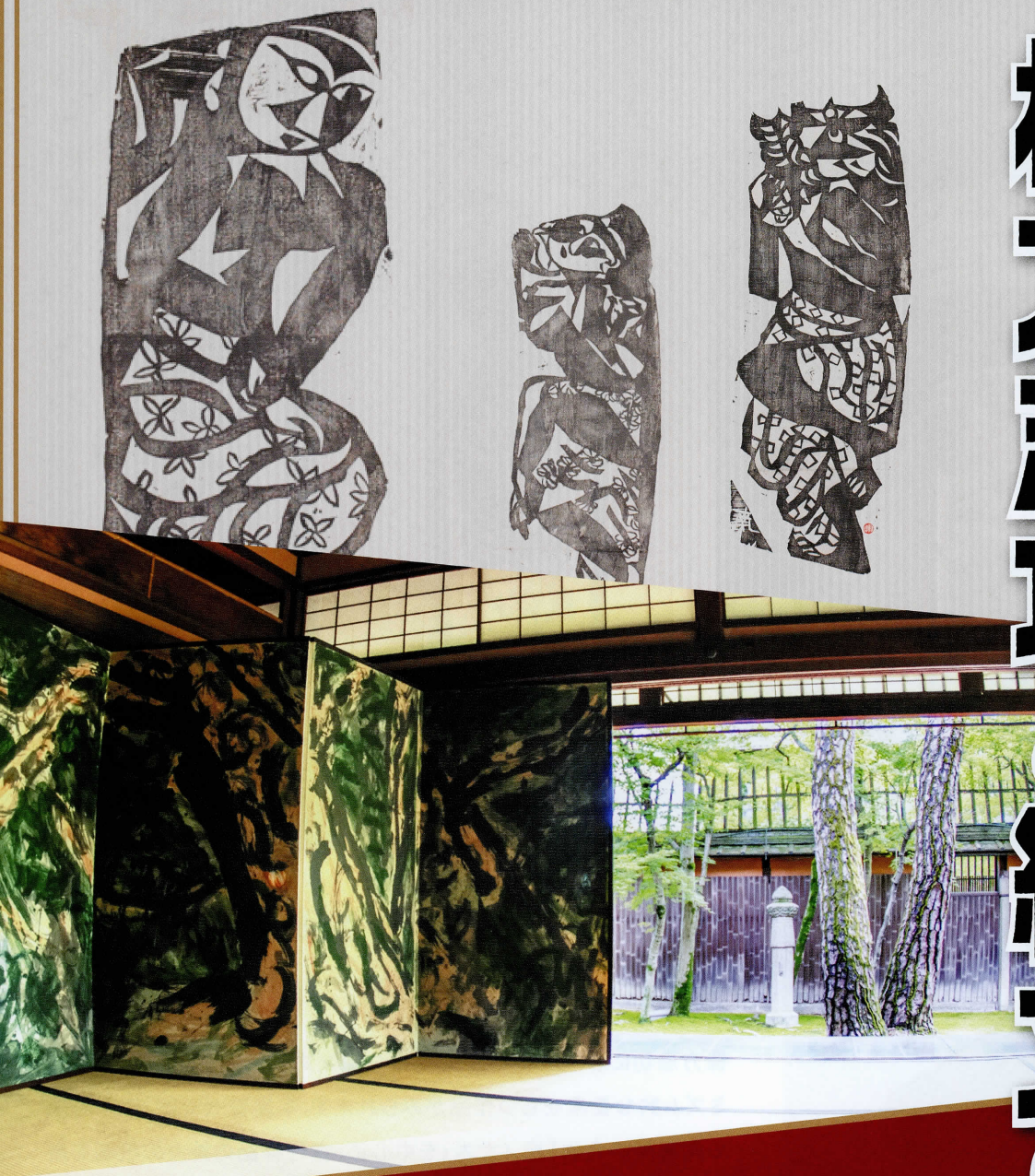


倉敷考古館 秋の特別展

棟方志功 古代と出会う

# 棟方志功と縄文の風



棟方志功の肉筆画の大作『松ノ大木』と、東北地方の縄文土器の出会いと共演を通して、棟方志功の体内深くに流れている縄文の風韻を探ります。

平成29年

10月4日(水)～11月26日(日)

倉敷考古館 第3展示室

【記念講演会：平成29年10月28日(土)13:30～15:45】

主催 公益財団法人倉敷考古館

後援 倉敷市教育委員会、岡山県郷土文化財団、  
山陽新聞社、倉敷ケーブルテレビ

入館料：1,200円

高大生 1,000円/小中生 600円

団体料金(20人以上)：960円  
高大生 800円/小中生 480円



公益財団法人  
**倉敷考古館**  
KURASHIKI ARCHAEOLOGICAL MUSEUM

〒710-0046 倉敷市中央1-3-13  
Tel (086)422-1542 Fax (086)441-1509  
Web <http://www.kurashikikoukokan.com>



## 縄文の血を呼び起こされたかのような 大胆で独創的な作風

棟方志功には、しばしば東北地方の縄文文化に根ざしたようなアニミズム的な要素をもつ作品がみられます。本展覧会では、棟方志功の肉筆画の大作『松ノ大木』を中心に、古代神話の神々の板画を展示するとともに、棟方芸術の深層に流れる縄文文化の象徴ともいべき亀ヶ岡式土器をはじめとする縄文土器を展示します。縄文文化に深い関心があったといわれる棟方志功の、体内深くに流れる縄文の風韻を感じ取っていただきたいと思います。

## 記念講演会

開催日時 平成29年10月28日(土) 13:30~15:45

会場 倉敷公民館大ホール

資料代 500円

### 第1部 講演(13:30~14:45)

「棟方志功の中の縄文的風韻」(13:30~14:15)

棟方志功研究・学芸員(棟方志功孫) 石井頼子氏

「棟方志功と倉敷」(14:15~14:45)

倉敷考古館理事長 大原謙一郎氏

### 第2部 座談会(15:00~15:45)

「棟方芸術の根っこ」

石井頼子氏 大原謙一郎氏

[コーディネーター]大橋宗志氏(山陽新聞倉敷本社代表)

## アクセス

開館時間 9:00~17:00(入館切は30分前)

休館日 月曜・火曜休館

